

# 議会の動き 7・8・9月

7月

- 2日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 3日 教育民生委員会協議会
- 7日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 16日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 17日 全員協議会
- 21日 市庁舎等整備特別委員会
- 28日 総務委員会協議会
- 教育民生委員会協議会
- 29日 議会運営委員会
- 各派会長会

- 31日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 11日 丸亀城復旧復興特別委員会
- 12日 広報広聴委員会
- 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 18日 各派会長会
- 全員協議会
- 教育民生委員会協議会

8月

- 19日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 20日 丸亀城復旧復興特別委員会
- 21日 議会運営委員会
- 27日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会

- 1日 議会運営委員会
- 本会議（9月定例会）
- 決算特別委員会
- 3日 本会議
- 教育民生委員会協議会
- 4日 教育民生委員会
- 都市環境委員会
- 都市環境委員会協議会

9月

- 7日 総務委員会
- 総務委員会協議会
- 11,14,15日 本会議
- 16日 本会議
- 広報広聴委員会
- 都市環境委員会協議会
- 17,18日 決算特別委員会
- 23日 決算特別委員会
- 各派会長会
- 24,25日 決算特別委員会
- 28日 議会運営委員会

議案の内容

本庁舎の移転に伴い、条例に定める市役所の位置を変更する。  
**▼議案第84号 福祉事務所設置条例の一部改正**  
 本庁舎の移転に伴い、条例に定める福祉事務所の位置を変更する。  
**▼議案第85号 教育研究所条例の一部改正**  
 本庁舎の移転に伴い、条例に定める教育研究所の位置を変更する。  
**▼議案第86号 学校給食費に関する条例の制定**  
 学校給食費の公会計化に伴い、学校給食費の取扱いについて新たに条例を制定する。  
**▼議案第87号 学校給食センター**

条例の一部改正  
 学校給食費の公会計化に伴い、学校給食費に関する業務を学校給食センターの業務に追加するため、所要の改正を行う。  
**▼議案第88号 議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正**  
 公職選挙法の改正に伴い、市議会議員選挙候補者の選挙運動用ビラの頒布と公費負担が認められたため、所要の改正を行う。  
**▼議案第89号 工事請負契約の締結（垂水コミュニティセンター―新築工事）**  
 制限付き一般競争入札により、大建住宅(株)と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

**▼議案第90号 工事請負契約の締結（丸亀城帯曲輪石垣解体等工事）**  
 鹿島建設(株)四国支店と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。  
**▼議案第91号 物品の購入（小型動力ポンプ付積載車（軽自動車）3台）**  
 指名競争入札により、(株)岩本商会高松支店と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。  
**▼議案第92号 市政功労者表彰の同意**  
 条例に該当する候補者7名を市政功労者として推薦し、表彰するため、議会の同意を求める。  
**▼議案第93号 一般会計補正予**

算（第9号）  
 歳入歳出それぞれ1億5486万4千円を増額し、総額を70億8024万6千円とする。  
**▼議案第94号 物品の購入（市内小学校GIGAスクール構想到に係る端末）**  
 指名競争入札により、(株)エレパ高松営業所と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。  
**▼議案第95号 物品の購入（市内中学校GIGAスクール構想到に係る端末）**  
 指名競争入札により、シコク・システム工房(株)と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

一般質問

18人の議員が市の考えを問う

質問者・項目

太字の項目は本文中に要約文を掲載

大前 誠治

①城東小学校校舎

- ②市長のリーダーシップと政策・実績

香川 勝

- ①小児慢性特定疾病
- ②コロナ時代の学校運営
- ③高齢者肺炎球菌ワクチン

加藤 正員

- ①生活再建を伴う債権回収
- ②コミュニティバスへのICカード導入

真鍋 順穂

- ①環境ホルモン問題
- ②プラスチックごみの削減

水本 徹雄

- ①丸亀高校附属幼稚園跡地
- ②戦没者追悼式
- ③城東小学校の建て替え

武田 孝二

- ①ウイズコロナ・アフターコロナのまちづくり
- ②公共施設の包括管理

横川 重行

- ①学校給食
- ②史跡丸亀城跡の整備
- ③新型コロナウイルス関連

福部 正人

- ①行政デジタル化の推進
- ②徘徊高齢者支援事業
- ③学校資料の保存と活用
- ④農産物販売の情報提供
- ⑤コロナ禍での学生支援

横田 隼人

- ①環境行政とごみ収集
- ②児童館
- ③城乾こども園

松永 恭二

- ①中心市街地の活性化
- ②関係省庁との折衝
- ③観光振興
- ④地域特性を活かしたまちづくり

国方 功夫

- ①副市長の海外視察研修
- ②綾歌森林公園多目的研修棟の管理

大西 浩

- ①新型コロナウイルス感染症対策
- ②次期市長選挙への出馬

内田 俊英

- ①コミュニティ区域と小学校区の違い
- ②SDGsの推進
- ③市民・議会への執行部の「対応力」
- ④窓口業務の充実

竹田 英司

- ①ポートレースまるがめの感染症対策と影響
- ②土地改良補助事業

東 由美

- ①Withコロナにおける現状と今後の対策（事業者・市民生活・ふるさと納税の感染症対策支援・市民や市内業者へのメッセージ）

中谷真裕美

- ①子どものインフルエンザ予防接種への補助
- ②丸亀市児童館の存続

神田 泰孝

- ①ニッカリ青江展延期に伴う動画の活用
- ②丸亀城の堀の水質改善
- ③窓口用透明ビニールシートへの仕掛け
- ④第8期介護保険事業計画とコロナ対策

三宅 真弓

- ①自転車の道路使用
- ②環境問題としての空き家の現状

飛沫防止対策（パーティション設置）のうえ、発言する議員は、マスクを着用していません。

## 城東小学校校舎の これからは



大前誠治議員

自然豊かな土器町は、保育所が県の土砂災害警戒地域にあり、幼稚園や小学校も水害発生が多い地域にあるため、災害時の避難場所はコミュニティセンターしかない。また、学校施設は地域に根付いた公共施設であり、児童・生徒や家族、地域住民が一堂に集い、安心して利用できる場所でないならぬ。そのため、城東小学校の校舎については、ぜひ改築してほしいと考えるが、今の現状で、きちんとした順序で適切な整備を行う場合、今後どのように進めていくのか。



安心して学べる環境を

**A** 教育部長 現在、校舎の耐力度調査を実施しており、その結果を踏まえて整備計画を検討する予定である。長寿

命化改修を予定している他の施設の整備についても考慮しながら、財政部局と協議し、整備時期の調整を行う。

## 小児慢性特定疾病 心に寄り添うサポートを



香川 勝 議員

小児慢性特定疾病に関して、保護者が手続きや相談できる窓口はどこか。また、本人の通学が困難な場合、分身ロボットなどによる授業や行事への参加は可能か。



分身ロボット OriHime

**A** 健康福祉部長 本市の相談窓口は、保育所・幼稚園・こども園は幼保運営課、小中学校は教育部総務課・学校教育課、医療費助成や手当は子育て支援課、日常生活用具給付事業は福祉課など、相談内容によって分かれている。各部署で連携し、各担当へ案内できるように対応している。

**A** 教育長 病気療養児が双方向型授業配信によって授業に参加した場合は、出席として使用する。また、分身ロボットの使用については、各校の通信環境や移動時の管理などを踏まえ、個別の対応が必要と考えるが、学習や心理面への支援が充実するよう努めていく。

## 誰もが利用できる 新たな相談支援事業



加藤正員議員



誰もが頼れるエキスパートを

**Q** 高齢者や障がい者、子ども、生活困窮者など属性や世代を問わない相談支援事業「重層的支援体制整備事業」が創設されるが、この必要性をどう認識しているのか。また、払いたいけれども払えない人への、生活再建を見据えた債権回収システムの構築が必要と考えるが、市の見解は。



**A** 市長 全地域住民に対する重層的なセーフティネットの強化を目指すものであり、重要な福祉施策の一つと考えている。詳細な協議や民間の支援事業などとの調整、様々な課題の取りまとめなど中核となる機関の構築が必要となるが、今後この事業に取り組むた

めの調査、研究を行い、包括的な支援体制の整備に努める。

**A** 健康福祉部長 関係各課の協力を得ることで債権回収を進めつつ、費用対効果や主管課の意向を踏まえ、外部人材の活用、専門家との連携も行っていきながら、市民の様々な生活の課題解決に取り組んでいく。

## プラスチックごみ 削減対策の推進を！



真鍋順穂議員



浜辺に流れ着いたプラスチックごみ

**Q** 海洋プラスチック問題や、マイクロプラスチックが環境ホルモンなどとして生態系に与える影響を軽減し、さらには防止する必要がある。「プラスチックごみ削減のための宣言」を行い、諸施策を展開することに、市の考えは。



**A** 市長 軽くて丈夫なプラスチックは密封性も高く、製品の軽量化や食品ロスの削減など、様々な場面で暮らしの支えとなっている。しかし、

ごみとして排出されれば、生態系に悪影響を与えると懸念されており、昨年6月に開催されたG20大阪サミットの主要議題の

一つにもなった。国内でも、宣言の発出など積極的に施策を進める自治体は増えており、本市としても、先進地の活動状況や県内の動向を注視しながら、プラスチックごみ削減に関する施策について前向きに検討していきたい。